

広報

あなたの暮らしのそばに みはら

歴史と文化が 息づくまち

昨年11月に開館したみはら歴史館。小早川隆景や三原城を中心に市の歴史文化を紹介し、多くの人に訪れていただいています。記念となる1万人目の来館者は田町の李さんご家族(写真)でした(1/15 みはら歴史館)



- 特集 築城450年 三原城
～小早川隆景が築いたまちの礎～ … 2
- 三原城跡歴史公園が開園します …… 4
 - 築城450年事業 今月のイベント情報 …… 5
 - 三原神明市 …… 6
 - 市県民税申告・確定申告はお早めに …… 12
 - スポーツ教室の受講生を募集 …… 14

2

平成29(2017)年
第143号



城の南側に海、東側に三之丸とその堀がはつきりと見えます。本丸を貫くように蒸気機関車が走っています(明治36年) 三原市歴史民俗資料館所蔵



築城450年 三原城

~小早川隆景が築いたまちの礎~

今年、小早川隆景が三原城を築城してから450年が経ちます。戦国随一の知将と呼ばれ、天下人豊臣秀吉もその実力を認めていた隆景。三原城主として隆景が築いた城下町は、市の中心市街地の礎となりました。節目の年、三原城と隆景の足跡を振り返り、まちの歴史に思いをはせてみませんか。



城と軍港 隆景の理想が形に

小早川隆景は天文2(1533)年、毛利元就の三男として生まれました。12歳の時に安芸の竹原小早川家の養子となり、その後、本家の沼田小早川家も継ぎました。群雄割拠の戦国時代、瀬戸内海の水軍に強い影響力を持つ小早川家の当主として、本郷の新高山城を中心拠点に、兄の吉川元春らと元就を助け、毛利家の中国地方統一に大きく貢献しました。

その頃の三原は、瀬戸内海の海路と山陽道が交わる場所として交易などが行なわれていたものの、決して大きなまちではなかったといえます。水軍を掌握していた隆景は、早くから三原の地の利に着目し、水軍の基地、瀬戸内海の防御拠点としてここに新たな城を整備する構想を持っていました。

小早川家の家系図によれば、隆景は永祿10(1567)年に三原湾にあった



海から立ち上がる石垣など、浮城の面影を残していました(明治40年頃) 三原市歴史民俗資料館所蔵

大小の島をつなぎ、三原城の築城を始めたと伝わっています。石垣は当時の最新技術だった海底から石を組み上げる工法で築かれ、船舶が出入港する船入も設けられました。

城郭と軍港の機能を兼ね備え、隆景の理想が形となった三原城は、満潮時には海に浮かんでいるように見えたことから「浮城」と呼ばれ、豊臣秀吉や徳川家康もその堂々とした姿を褒めたたえたといわれています。



日本の西は隆景に 任せれば全て安泰

三原城主となった隆景は、時の権力者だった豊臣秀吉の厚い信頼を得て、伊予や筑前の統治を任せられるなど、信



三原浅野家の家臣 森秀之進が慶応年間に実測して作成した絵図。城郭に加えて、家臣屋敷や松の木まで精密に描かれています。

紙本著色備後国三原城絵図 (江戸時代) 個人所蔵

義ある知将として毛利家を支えました。秀吉は「日本の西は隆景に任せれば全て安泰」と言うほど隆景を高く評価し、自身の政権で政治の中核を担う五大老を

任じていました。また、隆景は天皇から三位権中納言の冠位も与えられています。これは水戸黄門で知られる徳川光圀と同じ冠位であり、隆景の実力

がいかにも高く周囲に認められていたかが分かります。晩年、豊臣家から養子に迎えた小早川秀秋に家督を譲った隆景は、三原に戻って隠居生活を送りました。慶長2(1597)年6月、急逝。死因は脳卒中だったといわれています。西日本を舞台に縦横無尽の活躍をした隆景ですが、最期は生涯愛した三原城で静かに息を引き取りました。

その後、三原城は福島氏、浅野氏の支城(本城を守るために築かれた城)となり、その都度、拡張や改修が行なわれました。最も大きな時で、東は和久原川から西は臥竜橋付近まで約900メートル、南北は約700メートル。その中に本丸、二之丸、三之丸、32の櫓と14の門が備わっていました。幕末の旗本 川路聖謨は、嘉永5(1852)年に三原城下を通行したようすをこう書き残しています。

「尾道から三原へ向かう途中は、大きな入り江になっていて、その大きさは十里(約39キロメートル)ばかりあるという。所々に島が見えて、まるで絵のようだ。これまで(出発して)二十国余りを過ぎたが、自然の景色は舞子(兵庫県神戸市)の浜や須磨(同)、明石(兵庫県明石



隆景後 往時をしのばせる史跡

市)も格別に思わなかったが、今日の景色は今までにない(素晴らしい)事で、驚いた。三原城は堀が入り江になっていて、魚を捕らせていない。堀に鯛やそのほか海の魚がたくさん泳いでいる。櫓が多く造ってあり、石垣の高さも十間(約18メートル)ほどある。とても立派であり、人々はみな驚いた」(要約・現代語訳)。江戸時代末期になっても三原城は人々を圧倒する威容を誇っていたのでしよう。

明治維新後、近代化の波の中で堀や城が面していた海は埋め立てられ、石垣の多くも取り壊されていきました。明治27年には山陽鉄道が本丸を貫く形で三原駅が開業。昭和になって旧城内や城下町の市街化が一段と進みまし。今なお残る天主台跡とそれを巡る堀の一部、船入槽跡、本丸中門跡などが、往時の壮大さを今に伝えています。



天主台跡を見守る 小早川隆景像 (JR三原駅西口)



市では平成23年から約3年、天主台堀周辺の発掘調査を行い、このたび三原城跡歴史公園として整備しました。夜間には天主台跡とその石垣をライトアップして浮かび上がらせ、壮大だった浮城 三原城の姿を一部再現します。

みはらじようあとれきしこうえん
三原城跡歴史公園が開園します



2月4日(土)

ごとうもん
●後藤門石垣

備後国三原城絵図(慶応年間)を基に復元しました。実際の石垣は市道北側の歩道辺りまで延び、門は市道中央辺りに位置していました。



●長屋門石列と長屋門風あずまや

発掘調査で見つかった長屋門跡の石列を復元し、その南側に長屋門の大きさがイメージできるよう、ほぼ同じ大きさのあずまやを建てました。



●西国街道と街道沿いの石列

堀の西側では約12mの幅で西国街道の跡が見つかりました。路面は堀に向かって若干傾斜していました。



街道沿いの石列は、後藤門西側の堀沿い全域で見つかりました。堀への転落防止と土留めの機能があったものと考えられます。

三原城跡歴史公園
完成セレモニー

4日(土)13時~

ところ 三原城跡歴史公園西側

●記念式典(13時~14時)

内容 式典、安芸本郷太鼓披露

●見学会(14時30分~15時30分)

内容 市学芸員による公園内ガイドツアー

●ライトアップ点灯式(18時~)

内容 天主台跡・石垣のライトアップ点灯式

☎文化課(☎0848・64・9234)

☎文化課
☎0848・64・9234

築城450年事業 今月のイベント情報

瀬戸内三原 築城450年事業 オープニングセレモニー

4日(土) 14時30分～17時40分

入場自由

ところ 芸術文化センター ポポロ

内容 式典、記念ビデオの上映、芸能披露(三原やっさ踊り)、三矢の訓連携応援神楽上演(「土蜘蛛」/原田神楽団(安芸高田市)、「滝夜叉姫」/曙神楽団(北広島町))、特産品の販売

☎築城450年事業推進担当室(☎0848・61・0450)



▲原田神楽団(安芸高田市)



▲曙神楽団(北広島町)

築城450年 記念プロペラ除幕式

10日(金) 10時～10時30分

ところ 三原内港東公園

内容 今治造船(株)から寄贈された大型プロペラの除幕

☎今治造船(株)(☎0848・69・1200)

みこし 子ども神輿

18日(土) 17時～18時30分

ところ 久井稻生神社とその周辺

内容 子どもたちの練り歩き、神社境内での餅まき

☎子どもはだか祭り事務局 岡田さん(☎090・1688・3298)

みはら歴史館 ミニ企画展

第6回みはら雛まつり展

20日(月)～3月12日(日) 9時～17時

ところ みはら歴史館(ペアシティ三原西館1階)

内容 歴史民俗資料館などが所蔵するひな人形の展示

☎みはら歴史館(☎0848・62・0450)



三原元気祭り

26日(日) 10時～16時

ところ 三原駅前市民広場

内容 飲食ブースの出店、ダンス披露 など

☎みはらWE フェス事務局 小松さん(☎080・6332・0048)

海城講演会

26日(日) 13時30分～15時30分

ところ 城町庁舎2階 大会議室

演題 日本三大海城－三原城・高松城・今治城－

講師 広島大学教授 三浦正幸さん

定員 80人(申し込み先着順)

参加費 300円

申し込み先 文化課(城町庁舎2階) ☎0848・64・9234 ☎0848・67・5912



▲三浦正幸さん

セトウチ・ジャズ・キャッスル'17

26日(日) 11時～18時

ところ 芸術文化センター ポポロ

内容 ジャズの演奏、ワークショップ

☎セトウチ・ジャズ・キャッスル実行委員会(☎080・3314・1108)

築城450年オリジナル商品が発売されました

●築城450年純米吟醸酒 「いざ三原へ！」

内容量 720ml

販売数 450本限定

価格 1,600円(税別)

販売場所 市内の酒販店など

製造・販売・問い合わせ先

(株)酔心山根本店(☎0848・62・3251)



●築城450年 フレーム切手

内容 82円切手(シールタイプ) ×10枚のシート

価格 1,300円(税込み)

販売場所 市内・近隣市の郵便局

☎沼田東郵便局

(☎0848・66・0833)





案内図



主な催し

とき	内容	時間	ところ
10日(金)~12日(日)	植木市・露店など	9:00~20:00	本町・館町・東町
	神明だるま販売		神明会館 東隣
	だるま供養塔	9:00~17:00	極楽寺
	達磨記念堂の一般公開		浮城広場・隆景広場
11日(土)	三原だるま販売	10:00~16:00 ※完売次第、終了。	神明会館 特設会場
	コント・落語	10:30~、13:00~	三原城跡歴史公園 特設会場
12日(日)	戦国三原ジャズバンド・安芸ひろしま武将隊	12:00~15:30	神明会館 特設会場
	ゲスト歌手歌謡ショー	13:30~14:30	三原小学校 体育館

三原神明市

備後路に春を告げる

2月10日(金)
2月11日(土)
2月12日(日)

問 観光課 ☎0848-676014

JR三原駅北側一帯

バスの運行経路を変更

深町(中之町・如水館・深町方面)と福地線(糸崎・木原方面)は、10日(金)の始発から12日(日)の終便まで、運行経路の一部を変更します。

問い合わせ先 中国バス(☎0848-482211)、
中国バス(☎0848-850315)、
瀬戸内鉄道(☎0848-482211)、
瀬戸内鉄道(☎0848-850315)

ごみのポイ捨て・歩きタバコはやめましょう

市では全域で空き缶や吸い殻などのポイ捨てを禁止しています。神明市が開催される区域の一部は、喫煙制限区域に指定されています。喫煙は灰皿の設置してある指定場所で行ってください。
問い合わせ先 生活環境課(☎0848-676194)

第3回復活!三原だるま行列

とき 10日(金)14時~15時
ところ 三原小学校
神明だるま付
近(東町三丁目)
※雨天の場合はJR三原駅構内。



内容 子どもたちが張り子のだるまをかぶって練り歩き、昔のだるま行列を再現
問い合わせ先 三原観光協会(☎0848-675877)

ヤマト運輸と 地域活性化などで連携



▲締結式では市のご当地ボックスを披露しました

市とヤマト運輸株式会社は先月17日、地域活性化や市民サービス向上などに連携して取り組む協定を結びました。やっさだるマンと特産のタコが描かれた荷作り用のダンボール箱「ご当地ボックス」を共同製作し、瀬戸内三原築城450年事業のPRに活用することなどに取り組みます。同社が県内の自治体と協定を結ぶのは初めてです。

市役所で開かれた締結式では、天満祥典市長と同社広島主管支店の川上伸次主管支店長が協定書に署名し、ご当地ボックスの試作品を披露しました。

ご当地ボックスは今月から同社の市内営業所4カ所で販売。通常の箱と同

じ大きさで、価格も同一の184円(税込み)です。市の位置図や450年事業のサイトにアクセスできる2次元QRコードなども掲載し、荷物の受取人に市を知ってもらえるよう工夫しています。

そのほかにも、配達員による子どもや高齢者などの見守り、道路に異常があった場合の通報など、7分野で連携事業に取り組みます。

同社をグループに持つヤマトホールディングス株式会社の木川眞代表取締役会長は少年時代を市で過ごした縁で、三原市ふるさと大使に就任していただいています。

経営企画課

☎0848・67・6270

築城450年事業の マンホール蓋を設置

市は、瀬戸内三原築城450年事業のシンボルマークをデザインしたマンホール蓋を製作し、J.R三原駅周辺の



▲色鮮やかな築城450事業のマークがデザインされたマンホール蓋

歩道と車道の2カ所に設置しました。

築城450年事業のシンボルマークは、三原城の石垣と瀬戸内海の多島美がモチーフで、中央の白線は白波と新しい風をイメージしています。マンホール蓋は直径60cmの铸铁製で、色付けされています。

市ご当地デザインのマンホール蓋には、やっさ踊りをモチーフにしたものもあります。今月から築城450年事業のメイン期間が始まることから、中心市街地にこのマンホール蓋を設置し、機運を高めます。

下水道整備課

☎0848・67・6124

小早川家の 歴史資料を初公開

市は先月19日、小早川隆景の肖像画など小早川家所蔵の歴史資料3点を初公開しました。

公開したのは市が小早川家から調査を依頼された約40点の資料のうち、小早川隆景肖像画、大徳寺黄梅院の玉仲宗瑠による賛(絵に書かれた詩句)、小早川家の家紋である左三つ巴の入った兜の3点。このうち肖像画は、市内に3点ある隆景肖像画の中でも、隆景の十三回忌に描かれた佛通寺所蔵のものに似ていることから、何らかの関連性



▲(右から)初公開された小早川隆景の肖像画と賛、家紋の入った兜

があると考えられます。

小早川家は、隆景の養子である秀秋が亡くなって断絶していましたが、毛利元就の三男だった隆景の功績を後世に伝えたいという毛利家の意向で、明治時代に再興しました。

資料は再興時、毛利家から譲り受けたものです。小早川家子孫の小早川隆治さんが、三原築城450年を機に市へ調査を依頼しました。

市は今後、市と隆景の関わりを検証する貴重な資料として調査を進めます。

文化課

☎0848・64・9234

■現在の駅前東館跡地(三原駅前市民広場)



市では、平成22年から三原駅前市民広場として暫定利用している駅前東館跡地の活用について、①人が集まり、にぎわいにつながる場所をめざす②民間活力による開発を促進し、中心市街地の活性化を図ることをめざす、の2つを大きな方針とし、市議会の駅前東館跡地活用調査特別委員会と連携して約2年間検討してきました。

このほど、「複合施設整備による中心市街地活性化を図る」という方向性が特別委員会から報告されましたので、これまで検討してきた内容をお知らせします。

活気ある中心市街地づくりのために
駅前東館跡地の活用の方角性をお知らせします

●中心市街地をめぐる課題

中心市街地は、さまざまな都市機能が集まり、「まちの顔」としての役割を果たす場所です。今後、人口減少や高齢化が進むことが予測される中、電車やバスなどの公共交通機関でアクセスしやすく、医療や福祉、子育て支援、商業などの生活に必要な施設が集まる中心市街地を将来にわたって維持していくことが、まちづくりにとってますます重要になっていきます。

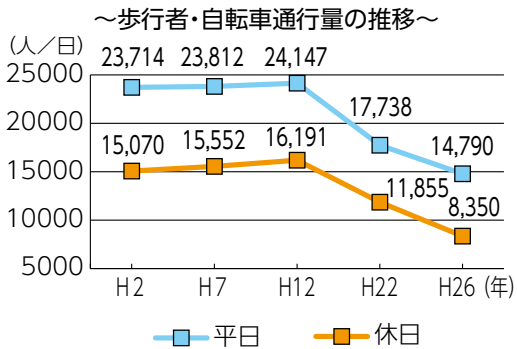
市の中心市街地は現在、マンション建設などで人口が増加している一方、歩行者・自転車通行量や小売業事業所数は減少し、衰退が進んでいます。平成25年度に実施した市民アンケートでも、「今後、10年間で特に力を入れるべき分野」に中心市街地活性化が最も多く挙がるなど、多くの市民がこの問題の解決を求めていることが明らかになっています。

●三原市中心市街地活性化基本計画

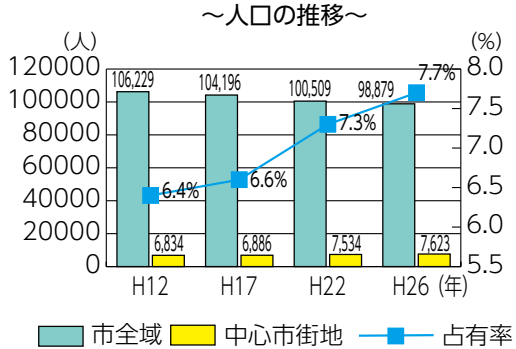
このような中、市は平成27年度に商

中心市街地の現状

歩行者と自転車の通行量は減少



人口は増加傾向



☎ 駅前市有地活用担当室
084-8-676006
keieikikaku@city.mihara.
hiroshima.jp

■駅前東館跡地の活用の方向性

●基本的な考え方

- 人が集まり、にぎわいにつながる場所をめざす
- 民間活力による開発を促進し、中心市街地の活性化を図ることをめざす

●整備を検討している施設

◇民間施設 ・生活利便施設 ・健康増進施設 ・教育・子育て関連施設	◇図書館 ・カフェ ・おしゃれな空間 ・機能強化	◇広場 ・憩いの場 ・にぎわいの場 ・交流の場	◇駐車場 ・駐輪場
--	-----------------------------------	----------------------------------	--------------

パブリックコメント(市民意見公募) (仮称)駅前中央図書館基本計画(案) への意見を募集します

意見を募集する計画 (仮称)駅前中央図書館基本計画

計画の概要 駅前東館跡地に中央図書館を建設するに当たり、整備の方向性やめざす姿、規模などをまとめたもので、今後の設計の指針となる計画

計画の公表と意見の提出期限 23日(木)まで

計画の公表場所 中央・本郷・久井・大和図書館、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、各支所、市ホームページ

意見を提出できる人 市内在住・在勤・在学の人、市内に事業所がある個人・法人

意見の提出方法 持参、郵送、ファクスまたはEメールで意見書(各公表場所、市ホームページに用意)を中央図書館(〒723-0015円一町二丁目3番3号 ☎0848・62・3225 0848・62・1319 ㊟toshoh@city.mihara.hiroshima.jp)、または各支所へ

※意見に対する個別の回答は行いません。提出された意見と市の考え方をまとめ、市ホームページなどで公表します。

開発事業者の募集では、事業者の持つノウハウを十分に生かすことができるよう、民間施設だけでなく、図書館と広場も含めた一体的な開発案を募集し、駅前にあさわしく最も優れたものを選定します。

駅前東館跡地の活用については、このような方向性を実現するため、今後も引き続き市議会と連携し、市民の皆さんの意見を聞きながら取り組みを進めていきます。

工会議所などさまざまな団体と連携して、中心市街地活性化の取り組みをまとめた三原市中心市街地活性化基本計画を策定し、国の認定を取得しました。計画では、「中心市街地が三原城の城下町の歴史・文化と調和するとともに、集客やにぎわい、交流などを創出し、今後も市の顔としての中心的な役割を果たすことをめざす」としました。その中で、駅前東館跡地はまちの元気を市内外に発信する「にぎわい交流拠点」として位置付けています。

●活用の方向性

駅前東館跡地は、にぎわい創出につながる民間施設を誘致するとともに、幅広い世代に利用される図書館と広場を合わせて整備し、官民連携による活用をめざします。

民間施設については、商業施設などの生活利便施設や健康増進施設、教育・子育て関連施設の設置など、事業者から中心市街地の活性化につながる提案が積極的に出されるよう取り組みます。

図書館については、現在の中央図書館を駅前へ新設移転することにより、老朽化やバリアフリー化の未対応といった課題を解決することができそうです。また、面積も現在の1.5倍に当たる3000㎡程度として、カフェなどを併設し、雰囲気良く過ごしやすい空間にするなど、機能を充実させることができれば、これまで図書館をあまり利用しなかった人が訪れることも期待できます。

こうした取り組みにより、利用者数

●事業の進め方

事業は、市が所有する土地(駅前東館跡地)を売却せず、貸し付ける方法で進めます。そのため、事業期間が満了した後は、そのときの社会情勢に合った新たな活用方法を再度検討することができます。

現在の中央図書館の1.5〜2倍に増えることを見込んでいます。

広場については、日常時には憩いの空間、イベント時にはにぎわいの空間とし、利用する人たちの交流が生まれる場にします。500㎡程度の広さは確保する見通しです。

こうした民間施設と公共施設の複合施設の集客効果を周辺へも波及させ、中心市街地全体の活性化を図ります。



マイナンバーで、もっと便利に暮らしやすく 3月からコンビニで証明書が取得できるようになります

市民課 ☎0848・67・6047

取得できる証明書の種類と手数料など

種類	利用時間	手数料※1
住民票の写し	毎日6:30~23:00 ※年末年始を除く。	200円
住民票記載事項証明書		
印鑑登録証明書		
課税台帳記載事項証明書(所得証明書)	月~金曜日9:00~17:00	450円
戸籍証明書(全部事項証明書、個人事項証明書)※2		
戸籍の附票の写し		200円

※1 手数料は窓口で交付する場合と同額です。

※2 三原市以外に住居登録している人は、登録申請が必要です。

※市役所本庁1階の証明書自動交付機は3月末に廃止します。

コンビニの店頭などに設置されたキオスク端末で、マイナンバーカードを利用して各種証明書を取得できるサービス(コンビニ交付)が全国で開始されます。サービスの利用にはマイナンバーカードが必要です。カードの発行には申請から1カ月以上かかりますので、必要な人は早めに申請してください。サービス開始予定日 3月6日(月)

生涯活躍特別企画セミナー&講座

市では、市民の皆さんが生涯にわたって活躍し、生きがいを持って生活することを応援しています。

欲張りなセカンド ライフ応援セミナー

生きがいも収入も得られ
周りも自分も幸せに

受講料無料

これからの自分名刺をデザインすることで、「やりたいこと」「やれそうなこと」が見えてきます。

全国各地で起きている事例をヒントに、自分に合ったセカンドライフの過ごし方を見つけてみませんか。

とき 5日(日)10時~12時30分
ところ 中央公民館

講師 シニアライフアドバイザー 松本すみ子さん

定員 60人(申し込み先着順)
申し込み 3日(金)までに電話、ファ

クスまたはEメールで経営企画課
(☎0848・67・6270 ☎084

8・647101) keieikikaku@
city.mihara.hiroshima.jp



▲松本 すみ子さん

元気生活発見! シリーズ講座

受講料無料

ところ 県立広島大学三原キャンパス
定員 50人(申し込み先着順)

申し込み 開講日の2日前までに、電話、ファクスまたはEメールで経営企画課(☎0848・67・6270 ☎0848・647101) keieikikaku@city.mihara.hiroshima.jp)へ

※3回連続の受講をお勧めします。

テーマ	内容	とき	講師
① 老後をいきいきと暮らす知恵と心がまえ	・健康って何だ? ・私の元気の源は? ・自分らしさを生かした「元気生活」設計	2月23日(木) 13:00~16:00	人間科学研究所 所長 志賀誠治
② 安心した老後を送るために	・昨今の相続事情 ・これからの相続税対策 ※エンディングノートを配布。	3月2日(木) 13:00~16:00	(株)広島銀行個人 営業部担当部長 近清裕司
③ 「元気生活」事始め	・ストレスとの上手なつき合い方 ・ロコモ予防で元気な身体づくり ・自分らしさを発揮する生き方	3月9日(木) 13:00~16:00	県立広島大学 保健福祉学部 教授 中谷 隆 准教授 水馬朋子 講師 沖西 紀代子 助手 場垣内 優子

※駐車台数に限りがあります。できるだけ公共交通機関を利用してください。

3月から 臨時福祉給付金(経済対策分) の申請を受け付けます

臨時福祉給付金は、平成26年4月に実施した消費税率引上げによる影響を緩和するため、所得の少ない人に対して、制度的な対応を行うまでの間、暫定的・臨時的な措置として実施するものです。

対象 平成28年度分市町村民税(均等割)が課税されていない人
※課税されている人の扶養親族や生活保護制度の被保護者、支給決定までに死亡した人などは対象外です。

※対象となる可能性がある人には2月末日までに申請書を送付します。

申請期間 3月1日(水)～8月31日(木)
支給額 15,000円(支給は1回)
申請方法 郵送による申請

※給付金を装った振り込み詐欺や個人情報の不正取得に注意してください。

※市や国の職員をかたる電話があったり、郵便が届いたりした場合は、最寄りの警察署または警察相談専用電話(＃9110)へ連絡してください。

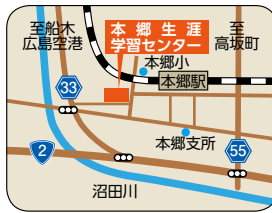
☎ 社会福祉課(15日からは給付金コールセンター)
☎ 0848・36・55554

市長・市議会議員選挙 立候補予定者説明会

とき 23日(木)13時30分～
ところ 本郷生涯学習センター
多目的ホール

出席人数 1陣営2人まで(立候補予定者または代理人)
※当日、届出書類を配布します。

☎ 選挙管理委員会事務局 ☎ 0848・67・6140



本郷東本通区画整理事業 市有地を 販売しています

物件所在地 本郷東本通土地区画整理事業区域内(本郷南3・4丁目)
申し込み先 都市開発課(円一町庁舎3階 ☎0848・67・6116)
※詳しい資料と申込書類は都市開発課・市ホームページに用意しています。
※先着順での販売になります。

●販売箇所一覧

No.	面積	価格(円)
10	約368㎡(約112坪)	13,564,000
15	約226㎡(約68坪)	9,529,000
22	約831㎡(約252坪)	43,126,000
26	約192㎡(約58坪)	8,697,000
29	約192㎡(約58坪)	8,696,000
30	約192㎡(約58坪)	8,697,000
33	約197㎡(約60坪)	8,667,000
34	約197㎡(約60坪)	8,667,000
35	約197㎡(約60坪)	8,667,000
36	約197㎡(約60坪)	8,667,000
37	約197㎡(約60坪)	8,666,000
38	約197㎡(約60坪)	8,494,000
40	約200㎡(約61坪)	9,064,000
42	約402㎡(約122坪)	22,093,000

※販売価格の10%以上の契約保証金が必要です。
※用途地域は第1種住居地域・第2種低層住居専用地域。

市議会定例会の日程(予定)

次の日程で、市議会定例会の開催が予定されています。
市議会は公開しています。傍聴は会議当日、議事堂で受け付けます。
※議事堂は新庁舎建設に伴い、ゆめきやりあセンター(館町二丁目)に一時移転しています。
定員 本会議 45人
各委員会 5人程度
※定員を超えた場合、入場できないことがあります。

とき	内容
2月27日(月) 10時～	本会議:開会
2月28日(火)	常任委員会
3月1日(水) 13時～	
2日(木)	補正予算特別委員会
3日(金)	
7日(火)・8日(水) 10時～	本会議:総括質問
9日(木)・10日(金)	予算特別委員会
13日(月)・14日(火)	
16日(木) 14時～	本会議:閉会

☎ 議会事務局
☎ 0848・67・6138



2月16日(木)～3月15日(水)

市県民税申告・確定申告はお早めに!!

申告を忘れると、各種証明書などの発行や国民健康保険税の軽減措置が受けられなくなることがあります。申告会場は午前中が大変混雑します。比較的空いている午後の来場をお勧めします。



市県民税の申告

平成29年度の市県民税は、平成28年中の所得金額や控除額に基づき、平成29年6月から課税されます。

※所得税の確定申告をした場合、市県民税の申告は必要ありません。

申告が必要な人 平成29年1月1日現在、市内に住民登録し、平成28年中の状況が次のいずれかに該当する人

- ① 事業所得(営業 農業など)や不動産所得があった人
- ② 保険の一時金、配当所得、個人年金などの所得があった人
- ③ 給与所得者で年末調整をしていない人
- ④ 複数の給与所得や給与所得以外の所得があった人
- ⑤ 給与・公的年金の源泉徴収票に記載された控除内容に追加や変更がある人

⑥ 医療費控除、雑損控除、寄付金控除などを受けたい人

※⑤や⑥の申告をすることにより、市県民税が減額になる場合があります。申告に必要な物 印鑑、源泉徴収票、番号・身元確認書類、社会保険料・国民年金等の支払証明書、生命保険や地震保険料などの控除証明書、医療費の領収書、収入・必要経費が分かる書類(事業・不動産所得者など)

申告にはマイナンバー(個人番号)が必要です

所得税・市県民税の申告には、番号確認書類と身元確認書類の提示、またはその写しの添付が必要です。

番号確認書類	身元確認書類
個人番号カード、通知カード、個人番号が記載された住民票	運転免許証、パスポート、健康保険証など

所得税の確定申告

●所得税の確定申告会場を開設

とき 2月16日(木)～3月15日(水)

(土・日曜日を除く)9時～16時

ところ 三原税務署(宮沖二丁目)

※還付申告は2月15日(水)以前でも行えます。

●国税庁ホームページからの申告書作成が便利で簡単

成が便利で簡単

- ・24時間利用できます
 - ・税額などが自動計算されます
 - ・作成した確定申告書などは印刷し、郵送などで提出できます
- 問い合わせ先 三原税務署 ☎0848・62・3131

医療費控除の特例が創設 平成30年2月の申告から

健康診査や予防接種などを受けている人が、平成29年1月～平成33年12月末までにスイッチOTC医薬品(医療薬を市販薬に転用したものの)の購入に年1万2千円を超えて支払った場合、その購入費用(年間10万円を限度)のうち1万2千円を超える額を所得控除(年間8万8千円を限度)する特例が創設されました。

この特例を受ける場合には、確定申告または市県民税の申告が必要です。現行の医療費控除との併用はできません。

対象の医薬品には、外箱またはレシートに税制対象である旨が記載されています。

市県民税課 ☎0848・67・6031

市県民税の申告会場と日程

本郷会場 (9時~16時)			三原会場 (9時~16時)		
と き	対 象 地 域	と ころ	と き	対 象 地 域	と ころ
2月	16日(木)	臺沼上、臺沼下、松原東、松原西	2月	16日(木)	旭町、古浜、東町、館町
	17日(金)	三田上、三田下、広井、福礼、杉白、見川、安宗		17日(金)	城町、本町、港町
	20日(月)	常円寺、楽音寺、小舟木上、小舟木下、才崎		20日(月)	西町、宮沖
	21日(火)	尾原上、尾原中、尾原下、日名内上、日名内下		21日(火)	宮浦
	22日(水)	花園、免開、郷原、下畑駒原、亀津、川西上、川西下、金売		22日(水)	円一町、糸崎、糸崎南
	23日(木)	上中筋上、上中筋下、下中筋上、下中筋下、兼広、中之谷、雇用促進住宅		23日(木)	木原、駒ヶ原町、西宮、中之町南
	24日(金)	堂谷、鷺谷、養老、清兼、清井、佐用		24日(金)	中之町一丁目~中之町三丁目
	27日(月)	片側東、片側西、菅、平坂東、平坂西、姥ヶ原、芋堀		27日(月)	中之町四丁目~中之町九丁目
	28日(火)	上谷、本谷、畑、正広ヶ丘		28日(火)	頼兼、西野、貝野町
3月	1日(水)	後谷、錦泉、中筋、今井谷、門出谷、入野地、日山地	3月	1日(水)	田野浦、明神
	2日(木)	原市、茅ノ市、宮地川、上組、下組、なしわ促進住宅、梅菅園		2日(木)	青葉台、宗郷、登町、沖浦町
	3日(金)	一丁目~六丁目、三次通、駅前、大正通		3日(金)	皆実、和田
	6日(月)	ふもと、宮迫、片山、上片山、下片山、塔ノ岡、城山		6日(月)	須波、須波西、須波ハイツ
	7日(火)	中岡、南中岡、東下岡、西下岡、河崎、河崎住宅、東河崎、西河崎		7日(火)	深町、小坂町
	8日(水)	江良、余井、木々津、三百、粒良、砂原、後粒良		8日(水)	長谷、沼田、新倉、八幡町
	9日(木)	一丁目畑、東本通第1~第8、木々津沖		9日(木)	沼田東町(七宝・本市・納所・末広)
	10日(金)・13日(月)・15日(水)	本郷地域全域		10日(金)	沼田東町(片島・釜山・末光・両名)
				13日(月)	小泉町、沼田西町
				14日(火)	幸崎能地
		15日(水)	高坂町、鷺浦町、幸崎久和喜、幸崎渡瀬		

本郷支所別館

サン・シープラザ 3階

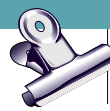
※できるだけ公共交通機関、またはペアシティ西館5階駐車場(1時間無料)を利用してください。

※港町パーキング、JR三原駅新幹線口駐車場(駅西側高架下)を利用の人には、1時間無料券を配布します。

大和会場 (9時~16時)			久井会場 (9時~16時)		
と き	対 象 地 域	と ころ	と き	対 象 地 域	と ころ
2月	16日(木)	下福田、行広	2月	16日(木)	筋原・吉田
	17日(金)	下中、細		17日(金)	江木
	20日(月)	河頭、広石		20日(月)	下津
	21日(火)	上中、安国寺、多田		21日(火)	泉
	22日(水)	平坂、姥ヶ原		22日(水)	和草
	23日(木)	横郷、東側、王子原、箱川		23日(木)	羽倉(32~42組)
	24日(金)	仲沖、和木原、郷ノ原、和木団地		24日(金)	羽倉(43組~)
	27日(月)	棕梨上区		27日(月)	坂井原(1~9組)
3月	1日(水)	草井1区、草井2区	3月	28日(火)	坂井原(10組~)
	2日(木)	大具、蔵宗、棕梨4区		1日(水)	山中野
	3日(金)	大原、上市、中市、沖市、下市		2日(木)	小林、土取
	6日(月)	前原、後側、三育		3日(金)・6日(月)	久井地域全域
	7日(火)	深見、末貞、安田		10日(金)・13日(月)・15日(水)	
	8日(水)	萩原3~5区			
	9日(木)	福田、萩原1区			
	10日(金)	萩原2区、篠上、篠下			
13日(月)	前兼、信影、津久				
14日(火)	秋郷、光永、後谷				
15日(水)	大和地域全域				

大和支所 2階大会議室

久井就業構造改善センター 2階



スポーツ教室の受講生を募集 4月開講 初心者対象

申し込み 3月6日(月)(必着)までに、往復はがき
(1枚1教室)に記入例のとおり記入し、スポーツ
振興課へ

※受講料のほか、保険料が別途必要です。

※用具などの購入が必要な場合があります。

※申し込み多数の場合は抽選します。

※申し込み状況により開講しない場合があります。

※日時や会場などを変更する場合があります。

記入例

往信(表)	返信(裏)	返信(表)	往信(裏)
52 往信	72300014 三原市教育委員会 スポーツ振興課行	52 返信	①教室番号・教室名・曜日 ②名前(ふりがな) ③性別・生年月日 ④郵便番号・住所 ⑤電話番号 ⑥緊急連絡先 ⑦保護者の名前 ⑧通勤・通学先 (市外在住で市内に通勤・通学している人)
三原市城町一丁目2番1号		応募者の住所	応募者の名前様

※ [] の部分を記入してください。※ 1枚につき1教室。

※硬式テニスは往信(表)の宛て先を、NPO法人ポラーノ(〒723-0143沼田東町釜山253番地1)行にしてください。



☎スポーツ振興課 ☎0848・64・7219

教室番号	教室名	開講日	曜日	時間	対象 (4月からの新学年・年齢)	定員	受講料 (半期分)	ところ
1	小学1・2年生	4/13	木	15:40~16:30	小学1・2年生	30人	8,000円	リージョンプラザ
2	小学3~6年生	4/13	木	16:30~17:20	小学3~6年生	60人		
3	小学1・2年生	4/14	金	16:30~17:20	小学1・2年生	各30人		
4	小学1・2年生	4/8	土	15:40~16:30				
5	小学3~6年生	4/8	土	16:30~17:20	小学3~6年生	60人		
6	モーニング1	4/10	月	10:00~11:15	成人	各40人	9,500円	
7	モーニング2	4/14	金	10:00~11:15				
8	ナイト	4/12	水	18:45~20:00		30人		
9	水中エクササイズ	4/12	水	10:00~11:15		各40人		
10	のんびり1	4/10	月	12:00~13:15				
11	のんびり2	4/13	木	11:45~13:00				
12	ひまわり	4/12	水	16:30~17:20	障害者手帳を持っている幼児以上と介助者	20組	7,500円	
13	幼児	4/10	月	15:40~16:30	平成23年4月2日~平成24年4月1日生まれの子	各30人		
14	幼児	4/14	金					
15	親子	4/12	水	12:40~13:30	平成24年4月2日~平成26年4月1日生まれの子と親	20組	8,000円	
16	卓球(硬式&ラージ)	モーニング	4/11	火	成人	35人	7,000円	
17	アフタヌーン	4/14	金	13:15~15:30		30人		

教室番号	教室名		開講日	曜日	時間	対象 (4月からの新学年・年齢)	定員	受講料 (半期分)	ところ	
18	卓球(硬式 &ラージ)	ナイト	4/12	水	18:30~20:45	小学生以上	60人	小・中学生 5,500円 高校生以上 7,500円	リージョンプラザ	
19	バドミントン	キッズ	4/10	月	17:30~19:00	小学1~3年生	25人	5,500円		
20		ジュニア	4/11	火	17:30~19:30	小学4年~高校3年生	各30人			
21		ナイト	4/12	水	18:30~20:30	高校生以上				8,000円
22	ビーチボール バレー	モーニング	4/14	金	9:30~11:45	成人	各40人	5,500円		
23		アフタヌーン	4/10	月	13:15~15:30					
24		ナイト	4/14	金	19:30~21:15					
25	体 操	シェイプアップ3B1	4/12	水	10:00~11:30	成人(女性)	50人	6,000円		
26		シェイプアップ3B2	4/13	木	19:00~20:30		30人			
27		新体操	4/14	金	18:00~19:30	小学1~6年生	35人	4,500円		
28		親子3B	4/11	火	10:00~11:30	親子	40組	6,000円		
29		3Bジュニア	4/12	水	17:00~18:30	幼児~小学6年生	30人	4,500円		
30		健康づくり3B	4/10	月	13:30~15:00	60歳以上	70人	4,000円		
31		男性のストレッチ3B			15:30~17:00	成人(男性)	30人	6,000円		
32	ソフトバレーボール・ナイト		4/8	土	19:00~21:00	高校生以上	30人	6,000円		
33	弓 道	モーニング	4/13	木	10:00~12:00	成人	各20人	7,000円		
34		ナイト			18:30~20:30					高校生以上
35	太極拳	モーニング1	4/10	月	10:00~12:00	成人	50人	5,500円		
36		モーニング2	4/12	水	9:30~11:00		30人			
37	ヨーガ	モーニング1	4/13	木	9:30~11:00	成人	各40人	5,500円		
38		モーニング2			11:15~12:45					
39		アフタヌーン	4/14	金	13:30~15:00					
40	マタニティスイミング		1年中 (4/13~)	木	10:00~11:00	5~9カ月の妊婦	20人	月額上限 3,500円		
民間 主催※1	硬式テニス	モーニング1	4/4	火	10:00~12:00	成人	各38人	8,100円 (保険料込)		やまみ三原運動 公園
		モーニング2	4/6	木	10:00~12:00					
		ナイト			18:45~20:45		45人	8,600円 (保険料込)		
	ゴルフ	※2								西野ゴルフ練習場

※1 硬式テニスとゴルフは民間主催です。硬式テニスの問い合わせはNPO法人ポラーノ(☎0848・66・3900)へ。

※2 ゴルフの問い合わせ、申し込みは西野ゴルフ(☎0848・64・3988)へ。

リージョンプラザ

映画のつどい

22日(水)①10時30分～②14時～③18時30分～

オケ老人 特別劇場



入場料 1,800(1,500)円、大学生
1,500(1,300)円、3歳～高校生
1,000(800)円、60歳以上1,100
円、どちらかが50歳以上の夫婦2
人で2,200円

※()内は割引券利用の料金。
※年齢などを証明できる物を提示し
てください。

割引券設置場所 リージョンプラザ、ポポロ、中央図
書館、中央公民館、各文化センター、うきしろロビー、
フジグラン三原 ほか

☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

竜王みはらしライン 開通記念ウォーキング

参加費無料

3月26日(日)11時～15時

ところ 集合:幸崎久和喜一丁目

内容 竜王みはらしラインの開通を記念した往復約
10kmのウォーキング

定員 500人(申し込み先着順)

※小学生以下は保護者同伴。

申し込み 2月28日(火)(消印有効)までに、往復はが
きまたはEメールで①名前②住所③電話番号④参加
人数を農林整備課(〒
723-8601港町三丁
目5番1号☎0848・
67・6185 norinsei
bi@city.mihara.hiro
shima.jp)へ



▲竜王山からの眺め

三原駅前市民広場のイベント

4日(土)・5日(日)9時～、10日(金)～12日(日)9時～
こっとう
骨董市&フリーマーケット

18日(土)8時～11時 軽トラ朝市

内容 市内業者が生産・加工した農水産物の販売

☎商工会議所(☎0848・62・6155)

神明市協賛イベント

三原だるま面相描き体験

①3日(金)～5日(日)10時～16時

ところ みはら歴史館(ペアシティ三原西館1階)

定員 30人(先着順)

②10日(金)～12日(日)10時～15時

ところ うきしろロビー(JR三原駅
構内)

定員 50人(先着順)

参加費 600円

☎三原観光協会(☎0848・67・5877)



道の駅 みはら神明の里

11日(土)・12日(日)

●水軍焼ランチの提供

レストラン「キッチン・ルマーダ」で熊谷喜八さん監修
による神明鶏を使った水軍焼き特別ランチを提供しま
す。

価格 1,200円(1日10食限定)

●ダルマ印 たまごボーロの販売

パン工房「小麦本舗」で人気メニュー「たまごボーロ」
にダルマ印を入れて販売します。

価格 270円(3個入り)

☎道の駅 みはら神明の里(☎0848・63・8585)

道の駅 よがんす白竜 よがんすバレンタイン

14日(火)まで

レストランで限定ハート型ピザな
どを提供。特産品売り場では、地元の手作りチョコレート
とヨーロッパ各国のチョコレート菓子を販売します。
☎道の駅 よがんす白竜(☎0847・35・3022)



久井はだか祭バスツアー

18日(土)15時～23時

ところ 集合:隆景広場(JR三原駅西口)

内容 国の天然記念物「久井の岩海」、御福木を裸衆が
激しく奪い合う久井稻生神社の奇祭「はだか祭り」を巡
るバスツアー

参加費 3,500円
(夕食・夜食・保険
料込み)

申し込み先 三原観
光協会(☎0848・
67・5877)



第4回みはら彩るまち歩き おひなまつり

25日(土)・26日(日) 10時～16時

ところ 本町・城町・港町一帯

内容 手作りの石のおひなさまの展示、スタンプラリー、紙粘土のおひなさま作り など

※2月20日(月)～3月12日(日)は各施設でひな人形を展示。

📞 雛飾りでお出迎え実行委員会(うきしろロビー内) ☎0848・67・5877)



●石のひな人形作り

石に色を塗ったり紙を貼ったりして、ひな人形を作ります。完成したひな人形は「おひなまつり」で展示し、後日返却します。

とき 19日(日) 10時～12時

ところ 浮城茶屋(ペアシティ三原西館1階みはら歴史館前)

定員 20人(申し込み先着順)

📞 NPO法人ちゃんくす(☎0848・36・6525)



あいサポートアート展 巡回展示会

入場料無料

2月28日(火)～3月2日(木) 9時～20時

※3月2日は15時まで。

ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

内容 広島県主催による障害のある人の芸術展の入賞作品を展示

📞 社会福祉課(☎0848・67・6060)

FAX0848・64・2130)



▲サーカス



▲金仮面の僧侶

芸術文化センター ポポロ

音楽との出会いⅡ

全席指定
入場券販売中

室内楽の愉^{たの}しみ

～作曲家・ピアニスト 新垣 隆とともに～

25日(土) 15時～

作曲家・ピアニストとして活躍中の新垣 隆が室内楽の魅力を紹介いたします。

出演 新垣 隆(ピアノ・解説)、西尾郁子(クラリネット)、浜野考史(バイオリン)

予定曲 ドビュッシー／小組曲より「小舟にて」、ラベル／ツィガーヌ ほか

入場料 4,000円、70歳以上3,000円

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン ほか



▲新垣 隆
©Imamura Takuma



▲西尾郁子
©Shigetou Imura



▲浜野考史

レッツ・ホワイエ もうすぐ春が…

入場料無料

19日(日) 14時～

木製リコーダーによるアンサンブルの温かい音色をお楽しみください。

ところ ホワイエ

出演 リチエルカーレ(岡田典子、原田和美、坂東栄子、柳井恵子)

予定曲 バッハ／フーガの技法 第9番、ビバルディ／アレグロ ほか



▲リチエルカーレ

●ポポロ文化ボランティア養成講座 受講生募集

芸術文化に関わるボランティア養成講座の受講生を募集します。公演制作の基礎知識や、音楽ジャーナリストやアートディレクターを講師に迎えての講座、公演でのレセプション実地研修も予定しています。

期間 4月～来年3月(全10回)

受講料 無料

定員 50人(申し込み先着順)

申し込み 申込書(ポポロに用意)をポポロへ

📞 芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

生活情報 掲示板

火災警報器の適正管理を

住宅用火災警報器にはこりが付くと煙を感知しにくくなり、定期的な掃除が必要です。
お問い合わせ先 消防本部予防課
(☎0848・64・5927)

2月7日は北方領土の日 「四島の未来心かよわせ返還」

政府は北方領土(歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島)の返還要求運動を進めています。北方領土問題について理解を深めましょう。
お問い合わせ先 総務広報課(☎0848・67・6176)

軽自動車の廃車・変更届を忘れずに

軽自動車税は4月1日現在、軽自動車を所有している人に課税されます。廃車などの届け出は3月末までに行なってください。
お問い合わせ先 市民税課(☎0848・67・6030)

コミュニティ助成事業が完了

宝くじの収益金を財源とし、(一財)自治総合センターが地域のコミュニティ活動を助成しています。今年度は本町連合町内会自主防災委員会に総額200万円分の防災資機材を整備しました。
お問い合わせ先 危機管理課(☎0848・67・6165)

みなとオアシス講演会

とき 3月4日(土)13時~16時
ところ 三原シティホテル
演題 みなとまちづくりの可能性
講師 大分大学
工学部助教
姫野由香さん
お問い合わせ先 みはらまちづくり
り免つ免(☎0848・63・575)



農地の利用権設定を

耕作が目的の農地の貸し借りには利用権の設定が必要です。新たに貸し借りをする人、更新する人は手続きをしてください。
申請期限 28日(火)まで
申請方法 申請書提出先、市ホームページに留意)を農林水産課(☎0848・67・60)

催し

77)または各支所へ

ホワイトデー カップリングパーティー

とき 3月11日(土)①11時~14時②15時~18時
ところ 三原シティホテル
対象 ①34~47歳②25~36歳の
独身男女
※男性は市内在住・在勤に限る。
定員 各30人(男女15人ずつ)
参加費 3,000円
申し込み 3月1日(水)まで
に専用ホームページ(<http://cheer-s.com/170311>)から

エコイベント

①みそ作り
とき 23日(木)13時~16時
ところ サン・シープラザ3階
定員 10人(申し込み先着順)
参加費 1,200円
②包丁を使わない料理教室
とき 3月5日(日)9時30分~13時
ところ サン・シープラザ3階
定員 20人(申し込み先着順)

参加費 500円

③リサイクルを学ぶバスツアー

とき 3月7日(火)7時15分~12時
※申込期限は2月20日(月)まで。
ところ 集合・リビジョンプラザ
内容 リサイクルプラザ(津山市)で環境にやさしい生活を学ぶ
定員 15人(申し込み先着順)
参加費 1,000円(昼食代込み)
申し込み先 ①②かんきょう会議浮城村上さん(☎070・3968・3564)③生活環境課(☎0848・67・6194)

観光写真コンテスト公開選考会

とき 15日(水)13時30分~15時
ところ 城町庁舎2階大会議室
問い合わせ先 観光課(☎0848・67・6014)

第51回三原市文化協会 美術展覧会

とき 2月24日(金)~3月1日(水)10時~18時
ところ リビジョンプラザ
内容 絵画・書・写真などの展示
●出品作品の応募受付
とき 2月20日(月)10時~17時
※詳しくは募集要項(文化課などに用意)で確認してください。
問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

税の無料相談会

とき ①12日(日)10時～16時②18日(土)・19日(日)10時～16時

ところ ①大和文化センター②フジグラン三原

内容 ①農業所得者・年金受給者・給与所得者の確定申告相談②年金受給者・給与所得者の確定申告相談、所得税・贈与税・相続税などの相談

用意する物 印鑑、確定申告書、源泉徴収票、健康保険料などの支払証明書、生命保険料などの控除証明書、医療費の領収書、集計表、前年度の確定申告書の控え、本人や扶養家族などのマイナンバーカードまたは通知カードの写し

問い合わせ先 中国税理士会三原支部 弓場さん(☎0848・63・3246)

小学生の人権書道作品展

とき 2月28日(火)～3月5日

(日)9時～18時

ところ 本郷生涯学習センター

内容 人権がテーマの作品の展示

問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)

青少年育成

三原市民運動推進大会

とき 25日(土)13時30分～15時30分

ところ 市民福祉会館5階

講演 優勝請負人から学ぶ

～カーブ連覇への道～

講師 RCCアナウンサー 坂

上俊次さん

●落語・活動報告

問い合わせ先 生涯学習課(☎0848・64・2137)

地域の生涯学習発表会

0848・64・2137

●第22回沼田東コミセンまつり

とき 19日(日)9時30分～15時30分

ところ・問い合わせ先 沼田東

コミュニティセンター(☎0848・66・3179)

848・66・3179

●幸崎町文化祭

とき 19日(日)9時～15時

ところ・問い合わせ先 幸崎コ

ミュニティセンター(☎0848・69・0001)

48・69・0001

●三原市生涯学習発表会

とき 25日(土)9時～17時、26

日(日)9時～16時

ところ 本郷生涯学習センター

問い合わせ先 生涯学習課(☎0848・64・2137)

三原だるまを作ろう

とき 2日を除く月・木曜日13

時～16時、4・11日を除く土

曜日10時～12時

ところ 三原だるま工房

内容 土台作り、

面相描き

参加費 600円

申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

0848・67・5877



市民ギャラリーの催し

●中学校生徒美術展

とき 11日(土)～13日(月)10時

～18時(13日は15時まで)

●三原やっさ踊り振興協議会

公開練習

とき 14日(火)18時30分～

●広島県高等学校総合文化祭

尾三地区展

とき 15日(水)～19日(日)9時

～18時(15日は16時から、19

日は15時まで)

●日書三原展

とき 23日(木)～26日(日)10時

～17時

●直美の部屋コンサート

～ハーモニカ～

とき 24日(金)14時～

●日本水彩広島備後支部作品展

とき 3月1日(水)～3月6日

(月)10時～17時(1日は13時から、6日は15時30分まで)

問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

48・64・9234

城下町を歩こう

とき 第2・4土曜日10時30分～12時

ところ 集合：うきしろロビー

内容 天主台跡、船入櫓などを巡る

問い合わせ先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

0848・67・5877

募集

消防団員

対象 市内在住の18～44歳で、

心身ともに健康な人

業務内容 火災予防、消火活動、

救急・救助活動など

申し込み先 消防本部警防課

(☎0848・64・5924)

飲料の自動販売機の設置業者

設置期間 平成29～31年度

設置場所 市役所本庁舎、水道

部庁舎、ゆめきやりあセン

ター、本郷生涯

学習センター

※詳しくは市ホームページで確

認してください。

問い合わせ先 管財課(☎0848・67・6012)

48・67・6012



テレビ番組「にっぽん縦断 こころ旅」で紹介するエピソード

放送局 NHK BSプレミアム
募集内容 市内の風景にまつわるエピソード

申し込み 27日(月)までに郵送またはファクスで「こころ旅」係(〒150-8001 ☎0570・0666・066 ④03・3465・1327)へ

脳をみるシンポジウムin三原

とき 18日(土)13時30分～16時30分
ところ リージョンプラザ

テーマ 人工知能とヒトの脳

申し込み 16日(木)までに、郵送、ファクスまたはEメールで
①名前(ふりがな)②年齢③職業④電話番号を県立広島大学(〒723-0053学園町1の1 ☎0848・6012000 ④0848・601134 ④nousympo@p.u-hiroshima.ac.jp)へ

野菜作りを始めよう

●野菜づくり講習会

とき ①14日(火)②15日(水)
※いずれも13時30分～15時30分。

ところ ①久井就業構造改善センター(久井支所東側)②本郷

生涯学習センター

内容 今年の菜園計画と準備

※希望者は直接、会場へ。

●やささ農業塾

とき 4月～来年3月(月1回)

ところ 市内の公共施設やJAなど

内容 野菜栽培の講義や実習

対象 市内在住で出荷をめざす人

定員 20人(多数の場合は抽選)

受講料 5,000円(資材費)

申し込み 24日(金)まで

●市民農園の利用者を募集

区画数 ①本郷ふれあい農園1

区画②小坂市民農園14区画

対象 市内在住で農家ではない人

使用料 ①2,000円②12,000円

申し込み 28日(火)まで

申し込み先 農林水産課 ☎0848・676077

48・67・6077

広告を掲載する事業者

●ホームページ

位置 ①市②水道部ホームページ

ジのトップページ

掲載期間 4月～来年3月

料金(月額) ①10,000円

②3,085円

問い合わせ先 ①総務広報課

(☎0848・676007)

②水道部管理課(☎0848・642297)

●水道部の公用車(マグネットシート)

位置 ①側面(両側)②後面③側

面・後面の両方

料金(月額) ①3,000円

②1,500円③4,000円

※シート作成には別料金がかかります。

詳しくは水道部の

ホームページで確認

してください。



申し込み 申込書(提出先、水道部ホームページに用意を

水道部管理課(☎0848・642297)へ

64・2297)へ

市営住宅の入居者

受付日 16日(木)・17日(金)

受付場所 建築課(一町庁舎1階)

※募集住宅など、詳しくは資料または市ホームページで確認して

ください。資料の配布は6日(月)

から建築課、市民課、各支所で。

問い合わせ先 建築課(☎0848・676120)

48・67・6120

非常勤職員

任用期間 4月～来年3月

※詳しくは募集要項(提出先、市ホームページに用意)を確認

してください。

申し込み 14日(火)まで

※母子保健推進委員は28日(火)まで。

申し込み 履歴書と資格を証明

する物の写しを各課へ

職種	報酬(月額)	勤務日・時間	業務内容	資格	定員	申し込み・問い合わせ先
児童クラブ指導員	5,500円	週6日、1日 4時間50分	小学生の遊びや生活の指導	①保育士などの資格、各種教諭免許を持っている人②高卒以上で類似業務の経験が2年以上ある人③大学で教育学などを専修する学科を修了した人	4人程度	子育て支援課 (☎0848・67・6045)
婦人相談員	6,640円	週5日、1日 5時間50分	DV被害者の相談・指導・助言など	業務について識見がある人	1人	社会福祉課 (☎0848・67・6058)
保健指導員	9,920円	週4日、1日 6時間45分	保健指導と相談	保健師または看護師の資格を持っている人	2人	保健福祉課 (☎0848・67・6061)
母子保健推進委員	36,000円(年額)	月5日程度	大和地域での母子保健に関する指導	市内在住で、平成29年4月1日現在20～69歳の人	1人	

生涯学習講座

各講座は申し込み先着順です。受け付けは1日(水)10時からです。

講座名	とき	対象	定員	参加費	申込期限	ところ・申し込み先
張さんと作る 黒胡麻湯団子	9日(木) 10時~12時30分	大人	12人	600円	7日(火) まで	船木コミュニティセンター (☎0848・86・6731)
漆工芸体験 塗り箸をつくろう	12日(日) 13時30分~16時30分	小学3年生以上 ※小学3・4年生 は保護者同伴。	15人	1,600円	10日(金) まで	本郷コミュニティセンター (☎0848・85・0701) ※会場は本郷生涯学習センター。
味噌作りのコツを学ぼう	14日(火) 13時30分~15時30分	大人	12人	1,100円	10日(金) まで	宮浦コミュニティセンター (☎0848・62・7944)
発酵パワー ヤンミョ ンジャン(キムチのた れ)作り	17日(金) 10時~13時		18人	1,300円	14日(火) まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)
おいしい味噌作り	17日(金) 13時30分~15時		16人	2,200円	14日(火) まで	中之町コミュニティセンター (☎0848・64・4099)
ミルクレープ作り	18日(土) 13時~15時30分		16人	1,000円	10日(金) まで	糸崎コミュニティセンター (☎0848・62・6799)
松ぼっくりと苅でつく るコケポックリ	26日(日) 10時~12時	小学生以上	20人	300円	21日(火) まで	中之町コミュニティセンター (☎0848・64・4099)
発酵パワー 麹を使っ た甘酒作りと活用法	27日(月) 10時~13時	大人	18人	1,000円	24日(金) まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)
音楽ふれあい教室	3月3日(金) 10時30分~11時30分	1歳以上の未就 園児と保護者	30人	100円	2月24日 (金)まで	幸崎コミュニティセンター (☎0848・69・0001)

図書館アラカルト

休館日 中央図書館=11日(土)
本郷・久井・大和図書館=11日(土)、火曜日

中央図書館 (☎0848・62・3225)

- **ねむの木 おはなしのひろば**
とき 4日(土)・18日(土) 10時30分~11時30分
- **虹の会 絵本のよみかたり**
とき 25日(土)14時~14時30分
※手話通訳があります。
- **虹の会 0歳からのよみかたり**
とき 17日(金)10時30分~11時、11時15分~11時45分
- **ぼけっといっぱいのおはなし会**
とき 2日(木)11時~11時30分
- **読書会**
とき 27日(月)13時30分~15時
内容 『火宅の人』(壇 一雄/著)を読み解く

本郷図書館 (☎0848・85・0703)

- **こんぺいとう おはなし会**
とき 23日(木)10時30分~11時

ほんごう子ども図書館 (☎0848・86・6066)

- **おはなし会**
とき 7日(火)10時30分~11時、
25日(土)14時~15時
- **おはなしのポケット**
とき 11日(土)10時~11時30分
ところ 本郷生涯学習センター

久井図書館 (☎0847・32・7138)

- **おはなし会**
とき 25日(土)13時30分~14時

大和図書館 (☎0847・33・1115)

- **絵本とおはなしの時間**
とき 11日を除く土曜日10時30分~11時、
12日(日)14時~14時30分

おすすめ本



『瀬戸田レモンに恋して』
国吉 純/著

園芸家の作者が、レモンの生産量日本一の瀬戸田を旅しながら、レモンの育て方や活用法など、レモンの魅力をたっぷり紹介します。

みどろがおかきだん ぞくぞく
『深泥丘奇談・続々』

綾辻行人/著

ありうべからざる京都に住むミステリー作家の主人公が遭遇する出来事を収録した怪談集。怪しい絵巻風の表紙が皆さんを不思議な世界へ誘います。





男性の料理教室

とき 24日(金)10時～13時
ところ サン・シープラザ3階
対象 65歳以上で1人暮らしの男性、男性介護者
定員 30人(申し込み先着順)
参加費 250円
用意する物 エプロン、三角巾
申し込み 17日(金)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

チャレンジフォーラム

とき 11日(土)13時～16時
ところ 県民文化センターふくやま(福山市東桜町)
演題 高齢者の暮らしを地域全体で支える「地域包括ケアシステム」の構築
講師 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)社会政策部 部長 岩名礼介さん

申し込み 6日(月)までに高齢者福祉課(☎0848・67・6055)へ

市民公開講座 暮らしと医療・介護を考える

とき 25日(土)13時～16時
ところ 中央公民館

演題 みんなが主役になれる地域をつくるために

講師 東洋大学ライフデザイン学部准教授 八木裕子さん
申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

運動機器の利用講習

とき 16日(木)13時30分～15時30分
ところ サン・シープラザ3階

内容 安全で効果的に運動機器を利用するための講習


対象 65歳以上で要支援・要介護認定を受けていない人
定員 10人(申し込み先着順)
申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

家族介護者の交流会

とき 14日(火)10時30分～15時
ところ みはらし温泉
内容 食事や交流会、介護相談

対象 要介護1以上の人を在宅で介護している家族
定員 90人(申し込み先着順)
申し込み 7日(火)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

精神保健福祉相談

とき 15日(水)13時30分～15時30分
ところ 東部保健所(尾道市古浜町)

内容 精神科医師による相談
申し込み 10日(金)までに東部保健所(☎0848・25・4640)へ

薬局で糖尿病のリスク測定ができます

実施薬局 モリオ薬局、プラザ薬局、ときわ薬局宮沖店、フジ薬局、佐藤薬局
期間 3月末まで
 ※通年で実施している薬局については、市ホームページで確認してください。

内容 血糖値の自己測定、薬剤師による結果説明と指導
対象 特定健康診査を受診していない人

測定料 無料
問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

今年度40・50・60歳の方は 歯科健診を無料で受診できます

期間 3月末まで
 ※対象者には無料券を送付しています。市内の歯科医院を受診するときに無料券を提示してください。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)


みんなのなんでも相談

とき 17日(金)13時30分～15時30分
ところ 本郷保健福祉センター

内容 精神保健福祉士による相談
定員 2人(申し込み先着順)
申し込み 15日(水)までに本郷保健福祉センター(☎0848・86・3609)へ

今年度最後の集団健診


とき 3月7日(火)～10日(金)8時30分～10時30分
ところ リージョンプラザ
内容 各種がん検診など
申込期限 2月7日(火)まで
 ※詳しくは広報みはら1月号または市ホームページで確認してください。

申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6053)


第10回「ころ」♥ネット みはらまつり

とき 3月4日(土)11時～15時30分
ところ サン・シープラザ3階
内容 作品の展示・バザー、交流会
問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

献血に協力を

とき ①7日(火)13時～16時 ②25日(土)10時～12時、13時～16時
ところ ①三原赤十字病院 ②イオン三原店


パーキンソン病教室

とき 3月9日(木)13時30分～15時
ところ 尾道市立市民病院(尾道市新高山)

テーマ ①パーキンソン病体操 ②パーキンソン病と認知症
講師 ①尾道市立市民病院理学療法士 富安真弓さん ②尾道市立市民病院内科医師 山脇泰秀さん

対象 パーキンソン病の人と家族
問い合わせ先 県東部保健所(☎0848・25・4640)



母乳育児相談

とき 10日(金)・24日(金)
※いずれも10時～12時、13時～15時のうち1時間。

ところ サン・シープラザ3階

内容 乳房ケア、自己マッサージ
ジ方法の紹介など

対象 出産前後の人

定員 各4人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申し込み 相談日の前日までに
子育て世代包括支援センター
(☎0848・67・6217)へ

子育て支援センターでの相談
とき・ところ 2日(木)・チェリッシュ(さくら保育園)、10日(金)・あさかぜ保育園
※受け付け時間は10時～10時30分。

内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

対象 乳幼児と保護者

産前・産後セルフケア教室

用意する物 母子健康手帳

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

とき 3月9日(木)①10時～12時②13時～15時

ところ サン・シープラザ4階

内容 乳房・骨盤ケアの紹介

対象 ①妊娠5カ月以降②産後5カ月までの人

定員 各15人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申し込み 開催日の前日までに
子育て世代包括支援センター
(☎0848・67・6217)へ

祝日の小児科救急当番医院
とき 11日(土)8時30分～17時30分

ところ 三原市医師会休日夜間急患診療所(宮浦一丁目)(☎0848・67・7040)

母子保健推進委員さんと過ごす
●ベビーサロン
とき 23日(木)10時30分～11時40分

ところ サン・シープラザ4階

内容 ふれあい遊びなど

対象 0歳児と保護者

用意する物 バスタオル

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6061)

●ぴよぴよクラブ

とき 10日(金)9時40分～11時

ところ 久井保健福祉センター

内容 紙遊び

対象 未就園児と保護者

問い合わせ先 久井保健福祉センター(☎0847・32・8551)

発達支援啓発講座
とき 26日(日)10時30分～12時

ところ 中央公民館

演題 子どもたちの困り感を理解し育む～発達外来からのメッセージ～

講師 県立広島大学保健福祉学部教授 林優子さん

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6359)

子育て応援相談
とき 7日(火)・16日(木)10時～12時、13時～14時30分

ところ サン・シープラザ3階

内容 乳幼児の発達や子育て相談、専門機関の紹介

対象 乳幼児と保護者

申し込み先 子育て世代包括支援センター(☎0848・67・6217)

離乳食教室

とき・ところ ①2月17日(金)・大和保健福祉センター②3月3日(金)・サン・シープラザ3階

内容 離乳食の進め方や試食

対象 4～6カ月児の保護者(10時～10時40分)、7～9カ月児の保護者(11時～11時40分)

定員 各20人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申し込み ①10日(金)までに大和保健福祉センター(☎0847・32・8551)へ



ハッピーランド

とき 9日(木)・28日(火)10時～12時、13時15分～14時45分

ところ サン・シープラザ4階

内容 子育て相談、親子遊びの紹介

対象 2歳までの子どもと保護者

問い合わせ先 子育て世代包括支援センター(☎0848・67・6217)



こんにちは 保健師です

子どもの“立ち直りの心”を育む

子どもは大好きな大人にたくさん褒めてもらうことで、「できないけどやってみよう」という力が沸きます。そして、成長するにつれて、自分が得意な事を「やってみるから見ていて」という素振りを見せ始めます。

時間がかかったり、うまくできなかったりすることもあります。そんな時も、イライラは少し我慢して、最後まで見守ってあげましょう。「頑張ってるねえ」と声を掛け、やり遂げたら「できたねえ」としっかり褒めてあげましょう。そうすることで、子どもの中に「もっとやってみよう」「失敗しても、もう1回やってみよう」という“立ち直りの心”が育っていきます。

子どもは成長していく中で、自分の思うようにならない事や失敗してしまう事にたくさん出会います。幼い頃に育まれた“立ち直りの心”は、将来、さまざまな事に挑戦していく力の土台になります。まず、子どもにしっかり声を掛け、褒めてあげることから始めましょう。

三原市保健師 藤井 久美子



笑顔あふれる明るい未来へ⑫
子どもの人権と
ネグレクト(育児放棄・育児怠情)

大人が子どもの身体や心を傷つける「児童虐待」。その中の一つに「育児放棄・育児怠情(ネグレクト)」があります。

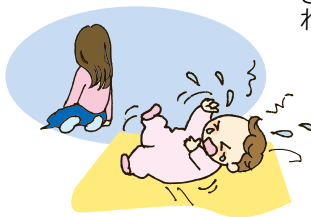
ネグレクトとは、十分な食事を与えない、会話や言葉掛けをしないなど、保護者が子どもの心と体が健全に成長するのを妨げる行為です。決って見逃すことのできない重大な人権侵害ですが、「ちよつと部屋が汚かっただけ」「子どもが一人で遊ぶのはいつものこと」など、保護者がこつした生活を普通だと認識しているのもネグレクトの特徴です。

ネグレクトを含む児童虐待は、保護者の育児疲れやストレスなどが原因で引き起こされるケースが多く見受けられます。特に現代は、核家族化など世帯構成の変化により、保護者が育児の負担を全て背負い、不安や悩みを抱え込んでしまつことが多いのもその一因です。

三原市では、妊娠期から子育て期まで、子

育て世代の身近な相談窓口として「子育て世帯包括支援センターすくすく」を設置しています。保健師や家庭児童相談員などの専門職が常駐し、子育てに関わるさまざまな相談に応じています。

児童虐待は子どもの命を奪いかねない問題です。もしかして、「これって虐待なの」「子どもとの接し方が分からない」など、気になるときは相談してください。



児童虐待通告窓口(児童虐待の連絡・通報)
 ☎0848・67・6088
 (24時間対応)
 子育て世代包括支援センターすくすく
 (育児の悩み・児童虐待の相談)
 ☎0848・67・6217

人権標語

(小学4年生の作品)

みのがすな いつも近くにある差別

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館 ☎☎兼用0848・67・1123

親子ストレッチ

とき 15日(水)①10時～10時45分②11時～11時45分
 対象 保護者と①0歳児②1～5歳児
 定員 30組



茶の心～和親庵～

とき 18日(土)①10時15分～②11時15分～
 ところ サン・シープラザ4階
 内容 お茶のお点前
 対象 3歳児以上
 ※未就学児は保護者同伴。
 定員 各10人 参加費 250円
 用意する物 ハンカチ・白い靴下

親子でつくろう

とき ①21日(火)②22日(水)10時30分～11時30分
 内容 だるまの工作
 対象 保護者と①0～1歳児②2歳児以上
 定員 各20組 参加費 100円



リトミックランド

とき 16日(木)・17日(金)①10時30分～11時②11時15分～11時45分
 内容 リトミック(音楽表現)
 対象 保護者と①0歳児②16日=2～5歳児、17日=1歳児
 定員 各15組



子どもの台所

とき 19日(日)13時30分～16時
 内容 バレンタインスイーツ作り
 対象 小学生
 定員 16人 参加費 400円
 用意する物 三角巾・エプロン・布巾2枚

わいわいひろば

とき ①24日(金)②28日(火)10時30分～11時30分
 内容 ひな祭り
 対象 保護者と①0～1歳児②2歳児以上
 定員 各20組 参加費 100円



※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは1日(水)10時からです。
 ※開館時間は10時～17時30分です。月曜日は休館日です。

くらしの無料相談窓口

相談日などは変更する場合があります。事前に確認してください。

	相談の種類	と き	と ころ	申し込み・問い合わせ先	
法 律 ・ 生 活	弁護士法律相談	17日(金)※要予約。受け付けは6日(月) 8時30分から。	13時～16時	中央公民館	生活環境課 (☎0848・67・6178)
		8日(水)・22日(水)※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部(尾道市新浜)	広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
	行政書士1日相談会	4日(土)	10時～16時	道の駅 みはら神明の里	広島県行政書士会三原支部 (☎0848・86・1244)
	司法書士法律相談	月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター	(☎082・511・7196)
	法的トラブルの解決法・窓口の案内		9時～16時	電話相談 法テラス広島	(☎050・3383・5485)
	消費生活相談	月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁5階 ※電話相談可。	消費生活センター (☎0848・67・6410)
	消費生活巡回相談	10日(金)・17日(金)・24日(金)※要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所	
	自立サポート相談	月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ4階	自立相談支援センターみはら (☎0848・67・4568)
	成年後見専門相談	9日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3階	障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
	障害者なんでも相談	15日(水)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター	
		1日(水)※要予約。 3日(金)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター 大和保健福祉センター	
	交通事故・民事・家事相談	月～金曜日	9時～17時	電話相談 県生活センター	(☎082・223・8811)
		13日(月)・27日(月)	10時～12時、13時～16時	電話相談 県東部地域県民相談室尾道支所 (☎0848・25・2011)	
	暴力団関係相談	月～金曜日	9時～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議	(☎082・228・5050)
	不動産相談	3日(金)・17日(金)	10時～15時	サン・シープラザ4階	
	戦没者遺族相談	2日(木)・16日(木)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	行政相談	20日(月)			
	心配ごと相談	金曜日	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
		8日(水)・22日(水)			本郷福祉センター (☎0848・86・3607)
1日(水)・15日(水)		9時～12時	久井保健福祉センター 大和人権文化センター 大和保健福祉センター	(☎0847・32・7101)	
17日(金)				(☎0847・33・1308)	
3日(金)				(☎0847・34・1214)	
若者向け就職相談	15日(水)※要予約。	9時～12時	ハローワーク三原	ふくやま地域若者サポートステーション (☎084・959・2348)	
教育・子育て	学校生活・勉強などの悩み相談	11日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ2階 ※電話相談も可。	三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
	学校生活の悩み・体罰などの相談	月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル ※時間外は留守番電話で対応。	(☎0848・67・6173)
	療育・教育相談	6日(月)・27日(月)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 保健福祉課	(☎0848・67・6088)
家庭児童相談	月～金曜日 ※8日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)	
健康	アレルギー疾患相談	21日(火)	13時30分～15時30分	県東部保健所(尾道市古浜)	県東部保健所 (☎0848・25・4641)
	健康相談	月～金曜日	8時30分～17時15分	各保健福祉センター	保健福祉課 (☎0848・67・6053)
	認知症相談	火・木曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・553・5353)	
人 権	人権相談	月・木曜日	10時～16時	市役所本庁4階	人権推進課 (☎0848・67・6044)
		火・水・金曜日		サン・シープラザ3・4階	
		16日(木)	13時～16時		
	女性相談	月～金曜日	10時～16時	人権文化センター	(☎0848・66・1111)
				本郷人権文化センター	(☎0848・86・3333)
				大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)
女性の人権相談	月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所	(☎0570・003・110)	
子どもの人権相談			電話相談 女性の人権ホットライン (☎0570・070・810)		
			電話相談 子どもの人権110番 (☎0120・007・110)		
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)		



今年度成人を迎えた916人を代表して、蛭子智貴さんと豊田美幸さんが「自分が信じる道を歩むため日々精進します」と誓いの言葉を述べました(1/8 新成人のつどい 芸術文化センター ポポロ)



▲ようこそ三原へ。乗客や船内のスタッフの皆さんを、おもてなしの心でお迎えしました(1/6 にっぽん丸の寄港 糸崎岸壁)

▶大だるまに並ぶ神明市のシンボルといえば高さ18mの大とんど。協賛会の皆さんがウラジロや松などを飾り付けました(1/22 JR三原駅前)



▲市出身の演奏家によるコンサート。力強くも優しい音色が会場に響き渡りました(1/22 ニュー イヤー コンサート 芸術文化センター ポポロ)

▶息を合わせて、ぺったん、ぺったん。子どもたちも大きな杵を持って、餅つきに挑戦しました(1/22 新春ふれあい広場 深小学校)





▲ノック練習で、フットワークと厳しい体勢でも正確にシャトルを打ち返す力を養います

昨年12月に開催された第25回全国小学生バドミントン選手権大会に沼田東小学校6年の奥野天斗君が県代表チームのメンバーとして出場し、団体戦で3位に入賞しました。奥野君がバドミントンを始めたのは6歳のとき。先に始めていた姉に誘われ、全国大会の出場者を数多く出している三原ジュニアバドミントンクラブへ入会しました。現在は、週1回の合同練習と週4日の自主練習で技術と体力の向上に努めています。得意なのは積極的な攻撃で

「スマッシュが決まった瞬間が気持ちいい」と目を輝かせて話す奥野君。その反面、「粘り強くラリーを続けてくる相手は苦手」と言います。今、取り組んでいるのは、長いラリーでも自分のバランスを崩さず、攻撃へつなげるフットワークを身に付けること。中学生など自分よりも強い相手との練習にも力を入れていきます。全国大会では、普段は県内でしのぎを削る選手たちとチームを組み、「お互いの弱い部分をカバーしながら試合を作っていく」とも経験しました。「シングルよりダブルス

の方が好き。同じ目標に向かって切磋琢磨できるし、勝ったときの喜びも分け合える」と、バドミントンを通じて、仲間の大切さも感じています。「監督やコーチのように、試合をした相手にアドバイスができる選手になりたい」と言う奥野君。春からはバドミントン部のない中学校に通いますが、「部活動で鍛えるライバルに負けないよう、自分で目標を持って取り組みたい」と今日も体育館にスマッシュの音を響かせます。

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

若者 × 情熱

ミハラのチカラ

STORY 11

仲間がいるから強くなれる

三原ジュニアバドミントンクラブ

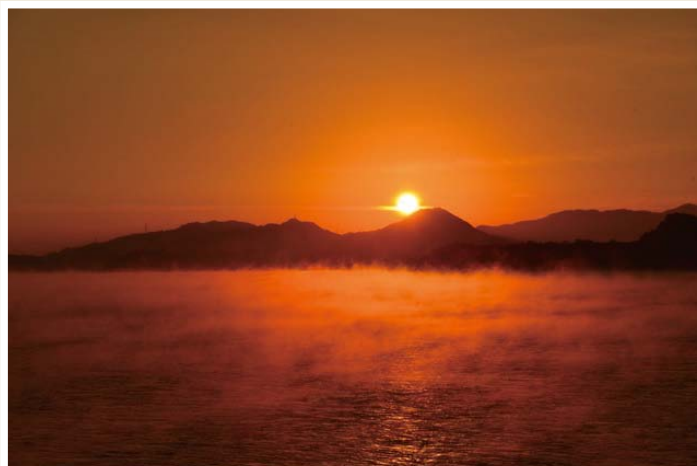
おくのてんと
奥野天斗君



海霧と朝日

撮影エピソード 撮影者 ^{どい たか お} 土井 多賀男さん

一段と冷え込んだ朝。立ち込めた海霧に朝日が差し込み、目の前に幻想的な光景が広がりました。



●撮影年月 平成28年12月
●撮影場所 貝野町

写真・絵を募集しています

テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

応募資格 市内在住・在勤・在学の人

選考 総務広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 ③somukoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

お問い合わせ先

三原の光を観よう、 魅せよう。…… 22



瀬戸内三原
築城450年事業

「ふるさと三原」を次の世代へと伝えていく連載企画。県立広島大学三原キャンパスの学生と三原の歴史や文化を再発見していきます。



人間福祉学科2年
佐藤美咲さん

小早川隆景は慶長2(1597)年、三原城で65年の生涯に幕を閉じました。遺体は西宮の法常寺で荼毘に付されたと伝わっています。今月は佐藤美咲さんと法常寺を訪れ、住職の神原祥弘さんにお話を聞きました。

「二」法常寺は竹原小早川家の菩提寺で、もとは竹原市の木村城内にありました。竹原小早川家の当主だった隆景が沼田小早川家の跡を継いで、本郷の新高山に本拠を構えた際、一緒に移されたそうです」と神原さん。

「そして、隆景が三原城を築いた際、この場所に移されたのですね」と佐藤さん。

「そうです。隆景は法常寺に西の山城としての役割も持たせました。山門から境内へ続く道が曲がっているのは、敵が簡単に進入できないようにするための工夫です。城の出入り口と同じ構造なんですよ」

こういう造りを
ますがたこぐち
枿形虎口と
言います



「隆景は法常寺の位置や構造を綿密に計画していたわけですね」と佐藤さん。

市街地の西側が見渡せますね!



「二」住職、ここでは隆景の葬儀が行なわれたと聞きました」

「境内で葬儀と火葬を営みました。当時、故人の魂は火葬した場所に残るとされ、供養のために建てられたのがこの小祠です。隆景のお骨は沼田小早川家の菩提寺である米山寺に安置されています」



小祠の前で
手を合わせます

「隆景の命日は6月12日と伝わっていますよね」と佐藤さん。

「数年前までは、旧暦の命日に、町内の人が中心となって隆景祭りを行なっていました。佐藤さん、隆景が寄進したと伝わ

る品を見てみませんか」とお寺の中へ。



鳳凰の姿が
彫られています

「香合と呼ばれる、お香を炊くときに使う入れ物です」

「隆景が手にとつたかもしれないと考えると触れるのも緊張する」と佐藤さん。

「こちらは小祠にまつられていた坐像です。隆景の晩年の姿といわれていますよ」



江戸時代中期以降に製作されたと伝わる

「すごく貴重な物を見せていただいたり、話をお聞きしたりして、隆景公をより身近に感じることができました」と佐藤さん。皆さんも法常寺で歴史に触れてみませんか。

建築450年事業推進担当室

☎0848-610450

三原市の人口 (12月31日現在)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

世帯数	44,069 世帯 (+94)
人口	96,982 人 (-867)
男	46,474 人 (-303)
女	50,508 人 (-564)

人口移動の詳細については
広島県 人口移動 月報 で
検索

税などの納期 (普通徴収)

- 固定資産税・都市計画税(第4期)
 - 国民健康保険税(第8期)
 - 介護保険料(第8期)
 - 後期高齢者医療保険料(第8期)
- 納期限 28日(火)

夜間収納窓口(19時まで)
毎週木曜日

航空機の騒音測定結果(12月分) (Lden)

- ▶正広局(本郷町善入寺正広)=51.6
- ▶本郷局(本郷町船木川西上)=53.5

あ・と・が・き
主人公が本能寺の変の前日にタイムスリップし、織田信長に出会うという奇想天外な物語の映画「本能寺ホテル」が先月、公開されました▼本能寺で明智光秀に信長が討たれた後、天下統一を成し遂げた豊臣秀吉から全幅の信頼を寄せられていた小早川隆景。三原のまちは隆景の築いた三原城の城下町として発展しました▼今では空に飛行機が飛び交い、夢の高速鉄道と言われた新幹線も往来する三原。もしもタイムスリップできるなら、隆景公にそんなまちなようすを報告したいです(Y)